

強化アクチュエータキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別強化アクチュエータキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	1430-RN005
製品説明書品番	E04241-N37010-00 Ver. 3-3.03
整備要領書品番	S14/A0018015、A0018016、A008014、A008019、A008020 S15/A008022
メーカー車種	ニッサン シルビア S14、S15
エンジン型式	SR20DET
年 式	S14/1993年10月～1998年12月 S15/1999年01月～2002年08月
備 考	<ul style="list-style-type: none">・プラグ交換が必要になる場合があります。・過給圧を上げていった場合、純正ECUにおいて、エアフロメーターの吸入空気量信号と回転数で決まる噴射量が規定以上になるとフューエルカットが作動します、その場合、燃料カット除去装置（FCD等）が必要になります。・本製品取付後は必ずハイオクガソリンを使用してください。

改訂の記録

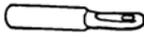
改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2000/01	初版
3-3.02	2000/10	パーツリスト追加、記載事項追加・変更
3-3.03	2005/01	パーツリスト変更、記載事項変更

2005年01月25日発行（禁無断複写、転載）(株)エッチ・ケー・エス

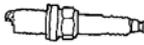
●補足

- ・必ずプラグの焼け具合を確認し、必要であればプラグの交換を行ってください。
- ・エンジン破損の恐れがあるので、過給圧 118 kPa (1.2 kgf/cm²) 以上で使用する場合には、F-con V, AFR等の燃料増減装置を使用してください。

パーツリスト

連番	コードNo.	品名	数	形状	備考
1	17230-015100	アクチュエータ Assy	1		SMALL
2	G17417-N37010-00	アクチュエータステー	1		
3	17239-024287	ロッドエンド	1		
4	94110-06105000	ナット M6	1		
5	94110-061006	セルフロックナット	2		
6	17337-002100	ガスケットサクシオンパイプ	1		
7	17208-007100	Eリング	1		
8	93042-127100	ハイオクシール	1		
9	93050-002100TP	取扱説明書	1		
10	E04241-N37010-00	取付説明書	1		

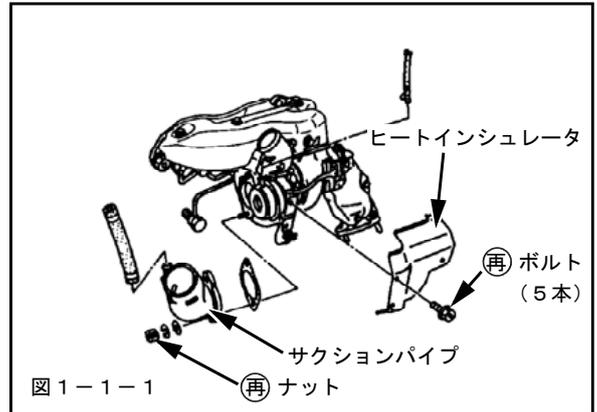
オプションパーツリスト

連番	コードNo.	品名	数量	形状	備考
1	4501-RN003	FCD タイプH	1		
2	5408-S35i	スーパーファイヤーレーシングS35i	4		
3	5408-S40i	スーパーファイヤーレーシングS40i	4		

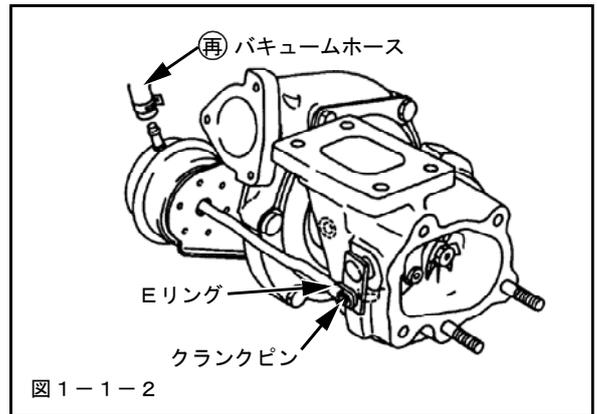
1. ノーマルパーツ取外し

整備要領書に準じて作業を行なってください。

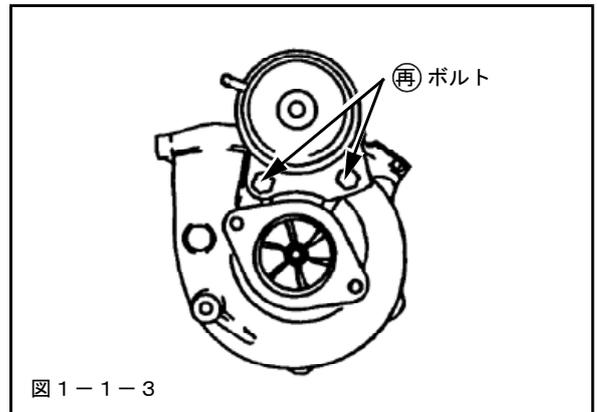
- (1) エアクリーナを取外してください。
- (2) ヒートインシュレータを取外してください。
(図1-1-1)
- (3) サクションパイプを取外してください。
(図1-1-1)



- (4) バキュームホースを取外してください。
(図1-1-2)
- (5) ノーズプライヤとマイナスドライバを用いて、Eリングを取外してください。(図1-1-2)



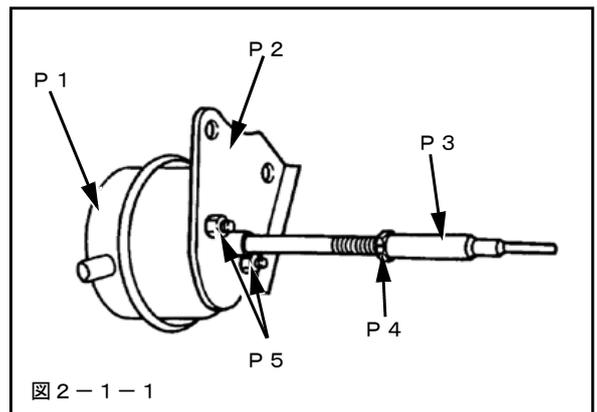
- (5) アクチュエータ本体を取外してください。
(図1-1-3)



2. キットパーツ取付け

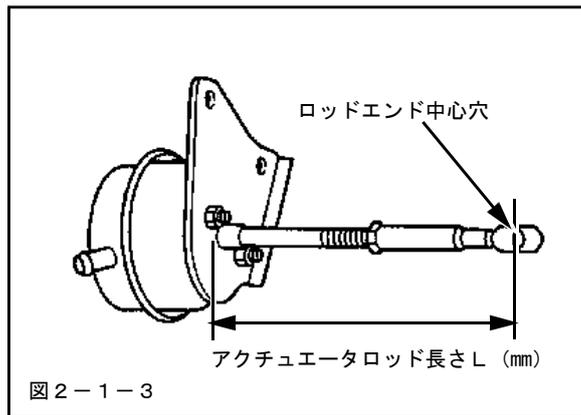
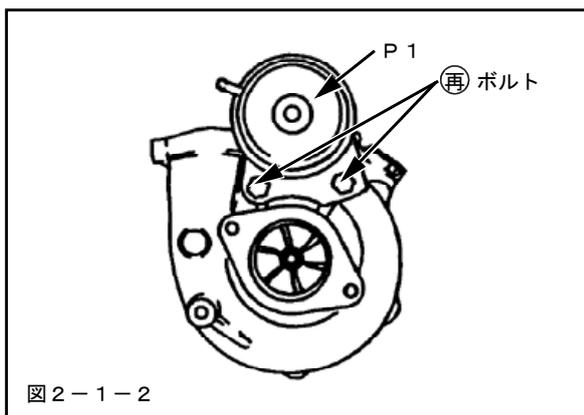
2-1. アクチュエータの取付け

- (1) ナットM6, セルフロックナットM6を使用して、アクチュエータ Assy にアクチュエータステー、ロッドエンドを取付けてください。
(図2-1-1) (P1 × 1, P2 × 1, P3 × 1, P4 × 1, P5 × 2)



(2) ⑩ボルトを使用して、アクチュエータAssyをターボチャージャAssyに取付けてください。(図2-1-2)

(3) ロッドエンド、ナットM6を回してアクチュエータのセット荷重を調整し、過給圧を設定してください。(図2-1-3)



⚠ 注意

● 過給圧の設定はエンジンの仕様に合わせて設定してください。設定をおこたると、エンジン破損の原因となります。

アドバイス

- ・ 過給圧は、アクチュエータロッドを締込む（短くする）と上がり、ゆるめる（長くする）と下がります。
- ・ 過給圧設定時の目安（スイングバルブ開き始め圧力とアクチュエータロッド長の関係）

スイングバルブ開き始め圧力 kPa (kgf/cm ²)	78.5 (0.8)	98.1 (1.0)	118 (1.2)
アクチュエータロッド長さL mm 図2-1-3	131	129	127

※車両個体差および、ターボチャージャの種類により多少長さが異なりますので、調整後必ず設定過給圧になっていることを確認してください。

※アクチュエータ取付の際は、アクチュエータロッドを引っ張った状態でターボチャージャに取付けてください。

- ・ バンザイ製“TURBO CHARGER PRESSURE GAUGE (MODEL No. TCP-2TB)”または、それに準ずる計測器を使用して調整してください。
- ・ 過給圧98.1 kPa (1.0 kgf/cm²) 以上での使用時は、燃料ポンプとインジェクタの交換をお勧めします。
- ・ 過給圧118 kPa (1.2 kgf/cm²) 以上での使用時は、エンジンパーツ（ヘッドガスケット、ピストン等）の交換を行ってください。

(4) 設定終了後、ナットM6でロッドエンドを固定してください。

(5) ロッドエンドをスイングバルブのクランクピンにつけ、Eリングを取付けてください。(図1-1-2) (P7×1)

(6) アクチュエータAssyにバキュームホース(再)を取付けてください。(図1-1-2)

(7) ハイオクシールをフィラーキャップまたはその周辺に貼り付けてください。(P8×1)

3. ノーマルパーツ取付け

整備要領書に準じて作業を行なってください。

(1) ガスケットサクシオンパイプ、⑩ナットを使用して、サクシオンパイプアダプタを取付けてください。(図1-1-1) (P6×1)

(2) ヒートインシュレータを取付けてください。(図1-1-1)

(3) エアクリーナを取付けてください。

※取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行なってください。